

まちづくり新聞

第48号

令和6年3月1日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務広報部

発行責任者:坂井宗明



1位 .. 桑原さん家族 750g
2位 .. 増田さん家族 690g
3位 .. 畑佐さん家族 520g



第4回家族ふれあい「芋ほり大会」が、昨年10月29日(日)午前10時から上山田の「家族ふれあい農園」で開催され、56家族200人がさつまいの収穫を楽しみました。瑞浪中学校の生徒ボランティアや瑞浪小中学校の先生方、まちづくりスタッフ、そして地域の皆さんとの協力で楽しくイベントが実施されました。

社会貢献活動に積極的な株式会社ナム様からは、キャラクター「モリスケ」や的当てゲームなどのご協力をいただき、子どもたちも歓声を上げながら楽しんでいました。このような素晴らしいイベントを開催するためご協力いただいた多くの皆さんに感謝申し上げます。大会本部で計量した芋ほり大会の結果は以下の通りです。

人口減少、少子化、高齢化の問題は、この瑞浪地区においても無縁のものではありません。また行政の手腕のみで解決できる課題でもありません。「10年後」は近未来ではなく明日のちよつと先なのです。

日頃は瑞浪地区まちづくり協議会の活動に対し、ご理解ご協力ありがとうございます。今回は、「瑞浪地区地域計画」についてお話をさせていただきます。このプロジェクトは、一般市民の有志で3回のワークショップを開催し、この地域の良さ、問題点を拾い出すことにより10年後の目標、行動計画を作っていくことういうものです。具体的には理想的かつ現実的な将来像を作り、それに向けて取り組むべきことを話し合いまとめようというものです。集まっていた方のほとんどは、まちづくり関係者から声をかけた人と一般の公募の方で、まちづくり協議会が行っている事業とは無関係無作為な意見が多数出る一方、一市民として日頃取り組みたいた、取り上げてほしいと考えている内容がどんどん出て、普段まちづくりの役員会で検討している内容や指向とは異なる展開になりました。そこまでの成果と言える地域計画の内容につきましては、別の機会に発表するべく準備を進めています。計画を作成するに至る過程もわかる内容でお知らせしようと思いますので少々お待ちください。

ついで瑞浪地区地域計画に

会長 坂井 宗明

安心安全なまちづくり事業

「青色回転灯防犯パトロール」



住民の皆さんと共に地域の安全・安心のため、第1・3金曜日の午後3時からは小中学校を中心に、第2・4・5金曜日の午後7時からは地域内を青パト車で防犯パトロールしています。

「自主防災(図上)訓練」(一昨年の様子)



区役員さんを対象に、災害に対する知識や技能の習得、過去の災害事例、避難所や避難ルートなどの図上訓練を実施。

「普通救命講習会」



応急処置やAEDの使い方などを習得するため講習会。



新規事業

「子ども高齢者見守り隊」

子どもと高齢者との交流を深める活動を行い、また、地域の福祉団体と共に活動を継続しながら「子ども・高齢者」の見守り活動を行います。



広報事業



「まちづくり新聞の発行」

まちづくり推進協議会の活動を住民に紹介し、事業の理解と参加を促進するため、年2回まちづくり新聞を広報みずなみの発行に併せて地区内全世帯に配布します。

新規事業

「MIZUNAMI情報記者クラブ」

瑞浪地区的市民の皆さんに、まちづくりの取り組みやイベント情報を効果的に届けるために、総務広報部にMIZUNAMI情報記者クラブを設置します。このクラブでは、特に子供の教育に関心の高い若い世代の方々を対象に、FacebookやラインなどのSNSを通じて、瑞浪地区まちづくりの活動や市制70周年記念事業などの重要なお知らせを発信していきます。さらに、SNSの活用方法について講師を招き学習会を開催します。

「野立て看板の貼替」

平成18年に設置した「瑞浪地区まちづくり活動」をPRするための野立て看板の貼替を実施します。



新規事業

「フジバカマの植栽活動」

自然環境を守るために、フジバカマの苗を地域の公園や公民館などの花壇に植栽し、アサギマダラ蝶を呼び寄せます。

令和6年度 事業(案) 瑞浪地区まちづくり 推進協議会 夢づくり地域交付金を活用した事業

地域内の交流が活発な まちづくり事業

家族ふれあい「芋ほり大会」



食の大切さと収穫の喜びを感じ、地域の交流を深めるとともに家族の絆を強くすること目的に実施します。瑞子連や地域貢献活動企業の協力で行われます。

「田植え、さつま芋苗植え」「稻刈り」



田植え、さつま芋苗・ポップコーン用苗の植付けなどの農業体験を通して、地域ぐるみ家族ぐるみの交流を深め絆を強くします。

新規事業 「みずなみ夏の寺子屋」

子ども達と大人が交流できる環境や組織も少なくなっています。夏休みを利用して、「みずなみ夏の寺子屋」を駅前のMビルで開設・運営します。中高生や大学生のボランティアを募集して実施します。

「チームホタル」

瑞子連との協働事業として開催し、自然豊かな万尺川の清掃活動を実施します。



手描きの楽しさと温もりを感じただける教室を開催します。

「絵手紙・ちぎり絵教室」



新規事業 「瑞浪美化チーム」

歩道や通学路の清掃と草刈りで町を綺麗にすることが犯罪の抑止力にもつながります。地域の草取りチームは、環境美化と地域コミュニティを目的に組織されます。自走式草刈り機の操作方法の講習会も実施します。

新規事業

=「地域計画づくり」のなかで課題解決のため新しく計画された事業。

令和5年度

夢づくり地域交付金を活用した

まちづくり活動 下期



男女共同参画社会講演会を昨年7月28日、市役所西分庁舎で渋谷典子先生を迎えて開催し、多くの人が参加されました。男女共同参画の意義や必要性、具体的な取り組みについての講演後、多くの参加者からの質問や意見交換がされました。



昨年9月24日(日)、市役所西分庁舎で第9回健康講演会が、理学療法士大西先生の「ひざ痛・腰痛の原因と対策について」をテーマに行われました。参加者からは、「とても有益な講演でした。自分の体を大切にし、先生から教えていただいたことを実行したいと思います。」などの感想がありました。



市役所西分庁舎で昨年12月2日に開催された第5回絵手紙・ちぎり絵教室では、葉書や新聞紙を使つて今年の干支「辰」の制作を楽しめました。参加者15人は自作の作品に満足されていたようでした。



昨年11月19日(日曜日)、市役所西分庁舎前から出発し、AコースとBコースに分かれて土岐川堤防健康ウォーキングが実施されました。Aコースは土岐川堤防の美しい景色を楽しみながら、「まちづくり煎餅」を配布していただきました。参加者61人には秋晴れのもとウォーキングを楽しんでいただけたようです。



市役所西分庁舎前で昨年11月4日(金曜日)、30団体の自治会や町内会にパンジーやビオラの苗3,340ポットが提供されました。公園や歩道の花壇に苗を植えることで、地域の美化に貢献しようとするものです。



昨年9月17日(日曜日)家族ふれあい農園で行われたモチ米の稲刈りに9家族29人の親子の皆さんが出稼されました。収穫された米はハザに掛けて乾かされ、10月29日の「第4回芋ほり大会」で、おこわ弁当にされました。農作業を体験することで、自然や食べ物への感謝の気持ちが生まれたと思います。



昨年12月8日・9日の2日間、普通救命講習会が市防災センターで行われ、26人の皆さんが出稼されました。参加者からは、「とても有意義な時間だった。」という評価をいただきました。

瑞浪地区集落支援員募集!

勤務開始は
令和7年4月
からの予定

- ◆まちづくりに関して意欲のある人1名
- ◆ワード・エクセルの基本的な操作ができる人
- ◆勤務地は市役所西分庁舎まちづくり事務室

瑞浪地区区長会及び瑞浪地区まちづくり推進協議会の承認によって瑞浪市会計年度任用職員として雇用されます。

問合せ

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局 ☎56-0130

お問い合わせ
お申し込み

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局(瑞浪市役所西分庁舎内 集落支援員 長瀬)
TEL.68-2111(内線 365) 56-0130(直通) FAX.68-2132
e-mail : sadaji.nagase@city.mizunami.gifu.jp
<https://www.city.mizunami.lg.jp>

瑞浪地区
ホームページ

